



つくばエキスポセンター

2007年2月1日

## 報道関係者各位

(財)つくば科学万博記念財団  
つくばエキスポセンター

トヨタ自動車株式会社 つくばエキスポセンター 共催イベント

### 「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」取材のご案内

(財)つくば科学万博記念財団 つくばエキスポセンター(館長:木阪 崇司 所在地:茨城県つくば市吾妻2-9)は、2007年2月11日(日)に、トヨタ自動車(株)との共催で、二足歩行ロボットをテーマとした科学工作教室「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」を開催いたします。

このイベントでは、参加者はトヨタ技術会<sup>(\*)</sup>のメンバーから直接レクチャーを受け、実際にロボットを製作。市販の工作材料を使った歩行ロボットを作るという、難易度の高いテーマに挑戦します。

仕組みを工夫し、人間のヒザの動きを真似て「転ばないように重心やバランスを取る」等の微妙な調整を行い、ロボットが実際に歩いた時には、モノづくりの達成感を味わうことができます。

エンジニアと子どもたちの触れ合いの様子を、ぜひご取材下さい。

- 【日時】 2007年2月11日(日) 10:30~ 13:30~ ロボット製作時間は約2時間  
【場所】 つくばエキスポセンター  
【講師】 トヨタ技術会の有志メンバー  
【対象者】 小学校4年生以上  
【定員】 各回35名 募集は終了しています。  
【参加費】 無料(つくばエキスポセンター入場料のみ)  
【主催】 トヨタ自動車株式会社 つくばエキスポセンター  
【協力】 トヨタ技術会

本イベントは、トヨタ自動車の社員(トヨタ技術会の会員有志)が、全国の科学館・博物館に出かけ、オリジナルの工作教室を展開するもので、子どもたちに「科学の楽しさ」「モノづくりの大切さ」を伝え、科学技術に対する興味や夢を育むために、1996年から続けられている活動です。この理念につくばエキスポセンターも賛同し、イベント共催を要請しました。

(\*)トヨタ技術会:トヨタ自動車に勤務する社員が任意で加入する団体で、社内のエンジニアを中心に組織されています。会員の技術・技能の向上および親睦を図り、さまざまな事業の技術分野の発展に寄与することを目的に創立されました。会員数は約31,000人です。

取材を希望される場合には、下記連絡先【今回のイベント取材に関する問い合わせ先】までご一報下さい。

<このリリースに関するお問い合わせ>

【今回のイベント取材に関する問い合わせ先】

(財)つくば科学万博記念財団 企画調整室 広報担当 浜ノ山口

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-9 TEL:029-858-4100 FAX:029-858-4107

【「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」に関する問い合わせ先】

トヨタ自動車(株) 社会貢献推進部 社会貢献グループ 川村

〒112-8701 東京都文京区後楽1-4-18 TEL:03-3817-9164 FAX:03-3817-9025

参考資料

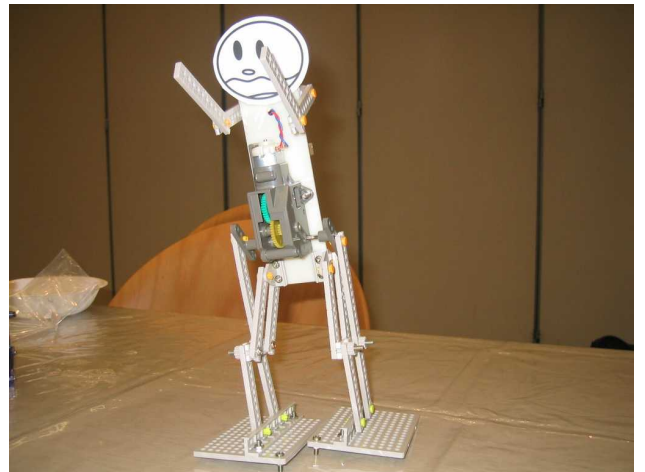
過去に開催された会場でのレクチャー風景



ロボットの仕組みを説明



工 作



完成したロボット

参考URL 「科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー」について

<http://www.toyota.co.jp/nazenani/>